

南小田児童館・夏のクラフト遊び

実施日：令和4年8月24日（水）天気：晴

午前9時15分～午後16時00分

参加者：山田万、小栗、井澤、加治木、安藤、山田良、宮地、佐藤 8名

活動場所：南小田児童館遊戯室 ①10時～11時30分 ②13時30分～15時

9時15分：児童館集合 材料搬入・会場準備、活動事前打合せ

参加児童 17名 職員 3名

10時：2年生4名、4年生2名、5年生1名

1時30分：1・2年生各1名、3年生2名、4・5年生各3名

南小田児童館の小木曾先生より挨拶・里山教室の紹介

小里川ダム里山教室から南小田児童館のクラフト楽しみにして来ました。始めに約束を1つお願いします。グルーガンを使用するので火傷に注意し、火傷したら必ず近くにいる大人にすぐ声をかけること。材料は自由に選んでください。飾りつける時に大きな物や重い物は出来るだけ下側にくるようにつけるとバランスが良く作りやすいです。途中で分からないことや困った時は声をかけてください。さあ、それでは夏のネイチャークラフトを楽しみましょう



午前の部：作品発表



児童からの感想・感謝文

南小田児童館では初めてのネイチャークラフト講座です。
小里川ダムに行った事がありますか？何と誰も知らない！！
これはチャンスと切り替え、ダムの周りの自然を大切にボランティア活動しながら今日の材料の準備したことを話して進めました。子どもたちは、大きな松ぼっくりや貝の飾りつけに会員の手を借りて次々とリース、つるし飾り、箱飾り等様々な作品を仕上げました。コロナ対策で参加人数や活動時間帯に制限のある中、どの子も初めて見る木の実や花に目を輝かせていました。トトロや表情の描かれたどんぐりを飾りつけたり綿の感触を楽しんだり、作品以外お気に入りの材料を家族におみやげに抱えて帰る子も。街中の児童館に会員の皆さんのおかげで沢山の自然の恵みを届けることが出来ました。
『どんぐりをたくさん使ってすごく大きくつくったところがよかった』
『お花や綿にグルーガンをつけるのはむずかしいけど楽しかった』
と感想が届きました。蒸し暑い中、ご協力を有難うございました。(SS)

本日の活動は、瑞浪市社会福祉協議会から助成を受けて実施しました。



クラフト講座の挨拶



最初に蔓リースを選ぶ



グルーガンの使い方指導



里山会員アドバイス



里山会員お手伝い



里山会員お手伝い